



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日  
上場取引所 東

上場会社名 田中精密工業株式会社  
コード番号 7218 URL http://www.tanasei.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 金森 俊幸

問合せ先責任者 (役職名) 管理統括部長 (氏名) 沖 健司 TEL 076-451-7651

定時株主総会開催予定日 2020年6月19日 配当支払開始予定日 ー

有価証券報告書提出予定日 2020年6月22日

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	32,004	△16.0	△320	ー	△162	ー	△670	ー
2019年3月期	38,115	△0.7	1,440	△23.6	1,652	△16.5	484	△63.2

(注) 包括利益 2020年3月期 △1,570百万円 (ー%) 2019年3月期 177百万円 (△89.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	△68.71	ー	△4.1	△0.4	△1.0
2019年3月期	49.62	ー	2.8	4.2	3.8

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	36,840	21,251	41.8	1,577.30
2019年3月期	39,430	23,077	43.3	1,749.67

(参考) 自己資本 2020年3月期 15,395百万円 2019年3月期 17,078百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	3,608	△3,917	1,181	5,763
2019年3月期	4,581	△3,293	△1,276	5,005

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	ー	6.00	ー	6.00	12.00	117	24.2	0.7
2020年3月期	ー	5.00	ー	0.00	5.00	48	ー	0.3
2021年3月期(予想)	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
2021年3月期配当予想につきましては、未定としております。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー

新型コロナウイルスの感染拡大により世界経済は急速に悪化し、収束後の自動車販売の回復時期並びにそのボリュームにつきましては、予断を許さない状況が続いております。そのため現時点で業績予想の合理的な算定が困難であることから、予想値の公表を見送ることといたします。なお、今後適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 13「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2020年3月期	9,763,600株	2019年3月期	9,763,600株
2020年3月期	2,855株	2019年3月期	2,855株
2020年3月期	9,760,745株	2019年3月期	9,760,746株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計上の見積りの変更) .....	13
(セグメント情報) .....	14
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社を取り巻く環境は、取引先である自動車業界において、日本では消費税増税前の駆け込み需要はありましたものの、増税後の販売落ち込みにより一旦は横ばいで推移いたしました。一方海外においては、米中における貿易摩擦による経済の停滞及びインドにおける市場の冷え込みにより販売が減少したことに加え、昨年末からの新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済に大きく影響し、全世界の自動車販売台数が軒並み減少いたしました。

このような環境の中、売上高につきましては、自動車販売子会社の決算期変更による減収及び日本、タイからの国外（主にインド）向け製品の減収に加え、昨年末からの新型コロナウイルスの感染拡大による市場の冷え込みに伴う減収等により、32,004百万円（前期比16.0%減）となりました。損益につきましては、米国における減価償却費等の減少はありましたものの、先述の減収影響等により、営業損失320百万円（前期は1,440百万円の営業利益）、経常損失162百万円（前期は1,652百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失670百万円（前期は484百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

売上高につきましては、軽自動車向けロッカーアーム等の増収はありましたものの、自動車販売子会社の決算期変更による減収及び国外（主にインド）向け製品の減収に加え、昨年末からの新型コロナウイルスの感染拡大による市場の冷え込みに伴う減収等により、14,843百万円（前期比19.7%減）となりました。損益につきましては、先述の減収影響及び棚卸資産評価損の増加、また自動車販売子会社の決算期変更により、1,074百万円のセグメント損失（前期は593百万円のセグメント利益）となりました。

#### ② 米国

売上高につきましては、主要顧客の新規車種立上げによるロッカーアームの適用拡大はありましたものの、その他ロッカーアームにおける減収に加え、昨年末からの新型コロナウイルスの感染拡大による市場の冷え込みに伴う減収等により、10,643百万円（前期比8.9%減）となりました。損益につきましては、先述の減収影響はありましたものの、減価償却費の減少により、186百万円のセグメント利益（前期は53百万円のセグメント損失）となりました。

#### ③ タイ

売上高につきましては、国外（主にインド）向け四輪製品の減収に加え、昨年末からの新型コロナウイルスの感染拡大による市場の冷え込みに伴う減収等により、5,544百万円（前期比20.1%減）となりました。損益につきましては、先述の減収影響により、301百万円のセグメント利益（前期比59.8%減）となりました。

#### ④ ベトナム

売上高につきましては、国外（主にインドネシア）向け二輪製品の減収により、973百万円（前期比3.3%減）となりました。損益につきましては、減収影響により、208百万円のセグメント利益（前期比15.3%減）となりました。

なお、前連結会計年度において、子会社であったタナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドを連結の範囲から除外したことにより、当連結会計年度における当社の報告セグメントは「日本」、「米国」、「タイ」及び「ベトナム」の4セグメントとなっております。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,590百万円減少し、36,840百万円となりました。負債の部では、支払手形及び買掛金の減少等により764百万円減少し、15,589百万円となりました。なお、純資産の部では、利益剰余金の減少により、1,826百万円減少し、21,251百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度と比較して758百万円増加し、当連結会計年度末には5,763百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は3,608百万円（前期比21.2%減）となりました。主な内訳は、減価償却費3,149百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3,917百万円（前期比19.0%増）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出3,362百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は1,181百万円（前年同期は1,276百万円の支出）となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入6,700百万円、短期借入金の減少3,705百万円、長期借入金の返済による支出1,468百万円であります。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	39.0	43.3	43.3	41.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	19.1	21.5	20.2	16.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.9	1.7	1.8	2.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	23.3	36.2	52.8	55.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

新型コロナウイルスの感染拡大により世界経済は急速に悪化し、収束後の自動車販売の回復時期並びにそのボリュームにつきましては、予断を許さない状況が続いております。そのため現時点で業績予想の合理的な算定が困難であることから、予想値の公表を見送ることといたします。

なお、今後適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## ●利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。安定的な経営基盤の確保と株主への利益還元に努めるとともに、配当につきましても安定的な配当の継続を業績に応じて行うことを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、2020年3月期業績において減益となりましたことから無配とし、中間配当金を含めた当期配当金は5円となります。また、次期配当金につきましては、上記「(4) 今後の見通し」に記載の通り、現時点では、未定とさせていただきます。なお、今後見通しの開示が可能となりました時点で速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（第7章及び第8章を除く）」（昭和51年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,081,255	6,340,082
受取手形及び売掛金	4,053,611	2,997,872
商品及び製品	1,631,945	1,510,664
仕掛品	1,368,111	1,094,469
原材料及び貯蔵品	3,123,591	2,607,422
その他	457,148	274,047
流動資産合計	15,715,664	14,824,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,845,929	15,760,080
減価償却累計額	△9,603,902	△9,756,857
建物及び構築物 (純額)	6,242,026	6,003,222
機械装置及び運搬具	51,909,815	51,995,588
減価償却累計額	△44,366,996	△44,852,063
機械装置及び運搬具 (純額)	7,542,818	7,143,525
土地	2,474,510	2,463,238
建設仮勘定	1,809,894	1,609,728
その他	2,973,711	2,934,274
減価償却累計額	△2,637,280	△2,592,651
その他 (純額)	336,431	341,623
有形固定資産合計	18,405,681	17,561,338
無形固定資産	301,865	317,843
投資その他の資産		
投資有価証券	3,099,587	2,517,137
長期貸付金	730	—
繰延税金資産	51,414	55,780
退職給付に係る資産	1,566,774	1,293,837
その他	302,983	280,176
貸倒引当金	△13,800	△10,574
投資その他の資産合計	5,007,689	4,136,357
固定資産合計	23,715,236	22,015,539
資産合計	39,430,900	36,840,099

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,749,310	1,277,357
電子記録債務	782,639	612,174
ファクタリング債務	984,031	717,429
短期借入金	7,220,000	3,515,000
1年内返済予定の長期借入金	803,829	1,508,573
リース債務	76,900	20,008
未払法人税等	79,692	22,794
その他	2,936,393	1,996,615
流動負債合計	14,632,797	9,669,952
固定負債		
長期借入金	279,635	4,797,628
リース債務	19,208	65,687
繰延税金負債	1,215,159	832,284
退職給付に係る負債	114,322	130,047
資産除去債務	92,598	93,446
固定負債合計	1,720,924	5,919,093
負債合計	16,353,721	15,589,046
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	14,121,967	13,343,892
自己株式	△2,668	△2,668
株主資本合計	14,943,722	14,165,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	668,442	271,143
為替換算調整勘定	1,059,929	746,199
退職給付に係る調整累計額	405,981	212,586
その他の包括利益累計額合計	2,134,353	1,229,929
非支配株主持分	5,999,102	5,855,475
純資産合計	23,077,178	21,251,052
負債純資産合計	39,430,900	36,840,099



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	38,115,790	32,004,514
売上原価	31,966,786	27,879,111
売上総利益	6,149,003	4,125,403
販売費及び一般管理費	4,708,122	4,445,962
営業利益又は営業損失(△)	1,440,880	△320,559
営業外収益		
受取利息及び配当金	160,983	141,053
スクラップ収入	71,678	30,864
その他	81,950	62,297
営業外収益合計	314,612	234,216
営業外費用		
支払利息	82,621	62,750
為替差損	16,012	7,754
その他	4,476	6,100
営業外費用合計	103,109	76,606
経常利益又は経常損失(△)	1,652,383	△162,949
特別利益		
固定資産売却益	8,570	19,616
投資有価証券売却益	760	35,365
ゴルフ会員権売却益	—	1,869
特別利益合計	9,330	56,851
特別損失		
固定資産売却損	3,140	1,069
固定資産除却損	34,254	65,879
減損損失	58,313	88,415
投資有価証券売却損	—	81
投資有価証券評価損	—	54,916
ゴルフ会員権売却損	—	1,614
ゴルフ会員権評価損	—	299
貸倒引当金繰入額	—	3,949
特別損失合計	95,708	216,227
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,566,005	△322,325
法人税、住民税及び事業税	454,224	286,702
法人税等調整額	339,768	△119,539
法人税等合計	793,992	167,162
当期純利益又は当期純損失(△)	772,012	△489,487
非支配株主に帰属する当期純利益	287,672	181,219
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	484,340	△670,706

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	772,012	△489,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△400,562	△399,768
為替換算調整勘定	159,309	△485,572
退職給付に係る調整額	△352,777	△195,229
その他の包括利益合計	△594,030	△1,080,571
包括利益	177,982	△1,570,058
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△303,188	△1,575,131
非支配株主に係る包括利益	481,170	5,072

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,190	324,233	13,441,994	△2,666	14,263,751
当期変動額					
剰余金の配当			△126,889		△126,889
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			484,340		484,340
自己株式の取得				△1	△1
連結範囲の変動			322,521		322,521
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	679,972	△1	679,970
当期末残高	500,190	324,233	14,121,967	△2,668	14,943,722

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,065,453	1,105,822	750,605	2,921,882	5,722,521	22,908,155
当期変動額						
剰余金の配当						△126,889
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						484,340
自己株式の取得						△1
連結範囲の変動						322,521
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△397,010	△45,893	△344,624	△787,528	276,581	△510,947
当期変動額合計	△397,010	△45,893	△344,624	△787,528	276,581	169,023
当期末残高	668,442	1,059,929	405,981	2,134,353	5,999,102	23,077,178

当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,190	324,233	14,121,967	△2,668	14,943,722
当期変動額					
剰余金の配当			△107,368		△107,368
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△670,706		△670,706
自己株式の取得					
連結範囲の変動					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△778,074	—	△778,074
当期末残高	500,190	324,233	13,343,892	△2,668	14,165,647

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	668,442	1,059,929	405,981	2,134,353	5,999,102	23,077,178
当期変動額						
剰余金の配当						△107,368
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△670,706
自己株式の取得						
連結範囲の変動						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△397,299	△313,729	△193,395	△904,424	△143,627	△1,048,051
当期変動額合計	△397,299	△313,729	△193,395	△904,424	△143,627	△1,826,126
当期末残高	271,143	746,199	212,586	1,229,929	5,855,475	21,251,052

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,566,005	△322,325
減価償却費	4,077,966	3,149,721
減損損失	58,313	88,415
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△3,225
受取利息及び受取配当金	△160,983	△141,053
支払利息	82,621	62,750
為替差損益(△は益)	△13,709	10,184
有形固定資産売却損益(△は益)	△5,429	△18,546
有形固定資産除却損	34,254	65,879
投資有価証券売却損益(△は益)	△760	△35,283
投資有価証券評価損益(△は益)	—	54,916
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	△254
売上債権の増減額(△は増加)	62,623	993,037
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,751	818,564
仕入債務の増減額(△は減少)	71,047	△707,418
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△156,036	180,657
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△110,669	△389,753
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,955	20,638
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△754,103	△9,703
その他	10,876	62,952
小計	4,776,724	3,880,153
利息及び配当金の受取額	160,937	141,494
利息の支払額	△86,825	△64,843
法人税等の支払額	△269,219	△348,380
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,581,616	3,608,423

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,075,766	△3,362,927
有形固定資産の売却による収入	29,943	35,350
投資有価証券の取得による支出	△116,962	△61,937
投資有価証券の売却による収入	4,000	56,554
貸付けによる支出	△12,000	△48,000
貸付金の回収による収入	13,920	55,920
定期預金の預入による支出	△75,578	△576,379
定期預金の払戻による収入	75,578	75,578
無形固定資産の取得による支出	△134,139	△94,510
その他	△2,678	2,515
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,293,683</b>	<b>△3,917,836</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,290,000	△3,705,000
長期借入れによる収入	—	6,700,000
長期借入金の返済による支出	△2,157,514	△1,468,353
リース債務の返済による支出	△77,571	△89,397
自己株式の取得による支出	△1	—
配当金の支払額	△126,720	△107,467
非支配株主への配当金の支払額	△204,589	△148,699
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,276,396</b>	<b>1,181,081</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	86,839	△113,642
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	98,376	758,026
現金及び現金同等物の期首残高	5,480,567	5,005,676
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△573,266	—
現金及び現金同等物の期末残高	5,005,676	5,763,703

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

当社は、顧客に対する供給義務を果たすために保有する補修用部品等に係るたな卸資産については、従来、顧客から入手した受注見込み等に基づく処分見込価額まで帳簿価額を切り下げる方法を採用していましたが、たな卸資産の生産・在庫管理の合理化の前提として蓄積してきた製品等の出荷データにより当該ライフサイクルの実態把握が可能となったことから、たな卸資産に係る収益性の低下の事実をより適切に財政状態及び経営成績に反映させるため、当連結会計年度から、入庫あるいは生産から一定の期間を超える場合に一定の率に基づいて定期的に帳簿価額を切り下げる方法に変更しております。この結果、従来の方法と比べて、当連結会計年度の売上原価が277,628千円増加し、営業損失、経常損失及び税金等調整前当期純損失が同額増加しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては米国、タイ、インド及びベトナムの現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「タイ」、「インド」及び「ベトナム」の5つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の取引は会社間の取引であり、市場価格等に基づいております。

減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用に係る償却額及び長期前払費用の増加額を含めております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位：千円)

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	連結財務諸表計上額
売上高								
外部顧客への売上高	18,483,128	11,689,392	6,937,014	—	1,006,254	38,115,790	—	38,115,790
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,377,870	57,151	162,794	—	538,544	5,136,361	△5,136,361	—
計	22,860,998	11,746,544	7,099,809	—	1,544,799	43,252,151	△5,136,361	38,115,790
セグメント利益又は損失(△)	593,558	△53,735	751,115	△24,405	246,188	1,512,720	△71,839	1,440,880
セグメント資産	23,052,637	10,950,310	7,386,155	—	1,980,904	43,370,007	△3,939,106	39,430,900
その他の項目								
減価償却費	1,231,817	2,197,710	571,490	—	140,280	4,141,298	△63,331	4,077,966
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,912,097	323,989	1,456,346	—	103,462	3,795,895	△179,022	3,616,873



当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	ベトナム	合計	調整額	連結財務諸表計上額
売上高							
外部顧客への売上高	14,843,566	10,643,579	5,544,118	973,250	32,004,514	-	32,004,514
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,053,556	-	184,649	485,110	3,723,316	△3,723,316	-
計	17,897,123	10,643,579	5,728,767	1,458,361	35,727,831	△3,723,316	32,004,514
セグメント利益又は損失(△)	△1,074,682	186,764	301,974	208,404	△377,538	56,979	△320,559
セグメント資産	21,718,356	10,050,417	6,866,915	2,138,303	40,773,993	△3,933,894	36,840,099
その他の項目							
減価償却費	1,306,447	1,180,341	578,394	147,942	3,213,126	△63,405	3,149,721
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,180,725	221,656	247,386	99,723	2,749,492	△14,419	2,735,073

## 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	43,252,151	35,727,831
セグメント間取引消去	△5,136,361	△3,723,316
連結財務諸表の売上高	38,115,790	32,004,514

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,512,720	△377,538
セグメント間取引消去	22,418	3,462
棚卸資産の未実現利益の調整額	18,662	4,530
有形固定資産の未実現利益の調整額	△112,921	48,985
連結財務諸表の営業利益	1,440,880	△320,559

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	43,370,007	40,773,993
投資と資本の相殺消去	△3,058,540	△3,058,540
有形固定資産の調整額	△325,591	△295,185
その他の調整額	△554,974	△580,167
連結財務諸表の資産合計	39,430,900	36,840,099

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	4,141,298	3,213,126	△63,331	△63,405	4,077,966	3,149,721
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,795,895	2,749,492	△179,022	△14,419	3,616,873	2,735,073

## 5. 報告セグメントの変更等に関する事項

(連結の範囲に関する事項)

前第4四半期連結会計期間において、連結子会社であったタナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドを連結の範囲から除外しております。これにより、第1四半期連結会計期間より「インド」を報告セグメントから除外しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,749.67円	1,577.30円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	49.62円	△68.71円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	484,340	△670,706
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)(千円)	484,340	△670,706
期中平均株式数(株)	9,760,746	9,760,745

(重要な後発事象)

該当事項はありません。